

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	東芝デバイス&ストレージ株式会社	階数	地上2F
建設地	兵庫県揖保郡太子町鶴字倉垣内30	構造	S造
用途地域	工業地域	平均居住人員	183 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年1月 予定	評価の実施日	2024年1月26日
敷地面積	9,459 m ²	作成者	05316-27 千葉 保
建築面積	4,760 m ²	確認日	2024年1月31日
延床面積	9,391 m ²	確認者	

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 1.0</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q のスコア = 2.7</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>Q1のスコア = 3.1</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>Q2のスコア = 3.1</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>Q3のスコア = 2.1</p>
<p>LR 環境負荷低減性</p> <p>LR のスコア = 3.3</p>		
<p>LR1 エネルギー</p> <p>LR1のスコア = 3.5</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>LR2のスコア = 3.2</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>LR3のスコア = 3.1</p>

3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>半導体製造工場として、必要な空間(大部屋、階高)・環境(清浄度、温熱、作業照度、インフラ供給など)を確保するよう計画設計を行う。</p>	<p>その他</p>	
<p>Q1 室内環境</p> <p>製造エリアには窓がないため、一般執務室には十分な窓を設置</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>製造室は装置レイアウトに合わせ、面積、天井高を確保</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>建築設備を屋上に配置</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>照明は全館LEDを採用</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>節水型便器を採用</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>工場全体で汚水排水・廃棄物処理負荷抑制に取り組み実施</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される